

令和7年度 目黒区居住支援セミナーの開催報告

1 日時及び会場

- ・日時 令和7年12月23日（火）午前10時30分～12時
- ・場所 目黒区総合庁舎地下1階 第15会議室

2 対象及び人数等

- ・対象 主に福祉事業者・不動産オーナー・不動産事業者・その他関心のある方
- ・参加者 62名（内訳：会場38名、オンライン24人）

3 内容

「高齢期の住まいと住まい方 ～居住支援を知っていますか？～」

講師：日本社会事業大学専門職大学院 教授 井上 由起子 氏

※ アンケートの集計結果は、裏面を参照

4 令和8年度開催予定

日時：令和8年10月～令和9年1月（1時間30分程度）

場所：目黒区総合庁舎内会議室

対象：令和7年度と同様

人数：80人程度（会場及びオンラインの併用）

講師：東洋英和女学院大学 名誉教授 石渡 和実 氏

内容：「地域で住み続けるために」（仮称）

以 上

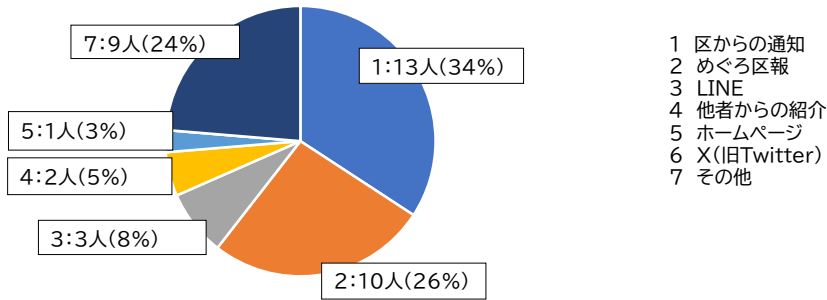
令和7年度目黒区居住支援セミナー(令和7年12月23日実施) アンケート集計結果

- ・ 参加者 62名(会場 38名 オンライン 24名)
- ・ アンケート回答数 37名(会場 23名 オンライン 14名)【回答率59%】

【質問1】 この講座を何で知りましたか？(複数回答可)

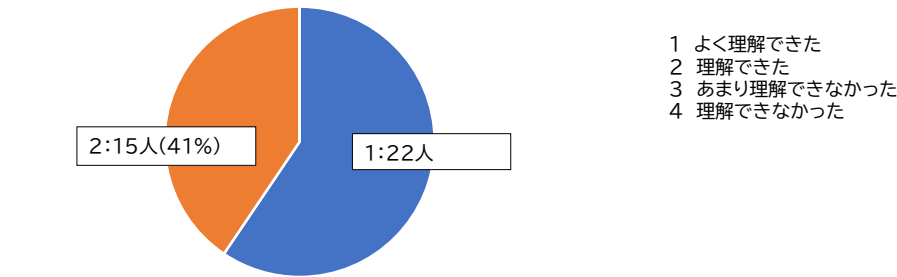
区からの通知	めぐろ区報	LINE	他者からの紹介	ホームページ	X(旧Twitter)	その他(※)
13	10	3	2	1	0	9

※都からのメー



【質問2】 講演「目黒区で『住む』『住み続ける』ための居住支援」について

よく理解できた	理解できた	あまり理解できなかった	理解できなかった
22	15	0	0



【質問3】 セミナーの内容について、主な意見や感想

現場に寄り添った井上先生のお話に感動いたしました。 「支援者」よりも「応援団」をつくるというお話、仕事でもプライベートでも大事にしたいと思います。 また、目黒区さんの先進的な取り組みや住宅部門と福祉部門との連携も素晴らしいと思いました。また勉強させていただきたいです。 パンフレット類もとても見やすかったです。
居住支援を知っている人たちへのより具体的なテーマばかりを考えていたが、あえて「居住支援とは」を全く知らない人への説明というの もセミナーとしてはアリだと感じた。 一般層(家探し側の人)に家探しの困難さを伝える意味で対象から除外しないのは参考になる。 福祉系(民生委員など)へのクローズドな勉強会にも使えるような気づきを得られた。
「住まい」と「住宅」の違いを初めて知ることができた。 民生委員をしていますので、住まいの相談を受けるときがありますが、専門職ではないので、地域の近くにいる人間として、話を聞き、関 係機関に繋げるだけになります。 本日の話をお聞きして、地域で活動する民生委員の見守り、傾聴も決してムダではなく、今後も高齢者の方々の見守りを続けていきたいと 思いました。 高齢になっても安心して住み続けられる地域になることを願っています。
具体的な施策、対策についてのセミナーと考えていたが、より広い視野での知識が増えた。 大家さん側の都合も大切と思う。しかし賃貸物件での看取りが嫌がられるようでは今後の社会が回らないとも感じる。 身元保証会社については必要以上にお金を取るところが多い話も聞かれるし、公的な認証などがあると良いと思う。今後より未婚率の高 い世代が高齢になっていく中で住宅確保の一手であると思う。
父親が88歳の時に賃貸住宅を借りられなかったことがいつも頭にあり、高齢者になる前に住宅を確保しなければいけないと怯えており ました。今日のお話を伺い、大変勉強になりました。 先生のお話の中で、困った時に最初に相談するのは友人とありました。友人から住宅の相談を受けたら、こういう制度があるよと言ってあ げられると思いました。そして、自分の見に置き換えた時にも、安心して相談しに行けると思いました。大変貴重なお話ありがとうございました。
大変分かりやすい講演で勉強になりました。 今後、目黒区においてセーフティネット住宅や居住サポート住宅が増やせるような施策をご相談させていただければと思います。